

平成 5 年 度

学生募集要項（別冊）

特 別 選 拔（推 薦 入 学）

特 別 選 拔（帰 国 子 女）

私 費 外 国 人 留 学 生

金 沢 大 学

出願手続から入学までの日程

◎ 推薦入学

事 項	出願期間	受験票発送	個別学力 検 査	合格者発表	合格通知 書 交 付	入学手続	入 学	
教育学部 中学校教員養成課程 〔技術〕	11月24日(火) } 11月30日(月)	受 理 次 第	12月10日(木)	12月18日(金)	12月18日(金)	2月12日(金) 及び 2月15日(月)	4 月	
高等学校教員養成 課程（保健体育） スポーツ科学課程	12月14日(月) } 12月18日(金)		2月5日(金)	2月9日(火)	2月9日(火)			
経済学部 経 済 学 科	11月24日(火) } 11月30日(月)		12月10日(木) } 12月11日(金)	12月18日(金)	12月18日(金)			
工学部 土木建設工学科			12月10日(木)					
電気・情報工学科				2月5日(金)	2月9日(火)			2月9日(火)
機械システム工学科								

◎ 帰国子女

事 項	出 願 期 間	受験票発送	個別学力検査	合格者発表	合格通知書 交 付	入 学 手 続	入 学
文学部	11月16日(月) } 11月25日(火)	11月30日(月)	12月10日(木)	12月18日(金)	12月18日(金)	3月26日(金) } 3月27日(土)	4月
法学部							
理学部	1月25日(月) } 2月2日(火)	2月8日(月)	2月25日(木) } 2月26日(金)	3月10日(木)	3月10日(木)		
医学部			2月25日(木)				
薬学部							

◎ 私費外国人留学生

事 項	出願期間	受験票発送	個別学力 検 査	合格者発表	合格通知 書 交 付	入学手続	入 学
全 学 部	1月25日(月) } 2月2日(火)	2月8日(月)	2月25日(木) } 2月26日(金)	3月10日(木)	3月10日(木)	3月26日(金) } 3月27日(土)	4 月

目 次

平成5年度金沢大学入学者選抜試験

1	平成5年度入学者の選抜	1
2	入学志願票等記入要領	2
3	募集要項の請求方法について	6

特別選抜（推薦入学）

1	出願要件	10
2	出願期間	11
3	募集人員，実施教科，科目等	12
4	試験期日・試験時間	13
5	選抜方法	13
6	健康診断	14
7	出願手続	14
8	合格者発表	15
9	入学手続	16
10	第2志望	16
11	推薦入学に合格しなかった場合の取り扱い	16

特別選抜（帰国子女）

1	出願要件	20
2	出願期間・試験期日	20
3	募集人員，実施教科，科目等	22
4	選抜方法	23
5	健康診断	23
6	出願手続	23
7	合格者発表	25
8	入学手続	25

私費外国人留学生

1	出願資格	28
2	募集人員	28
3	入学者選抜方法	28
4	個別学力検査等の科目及び試験期日・試験時間割	29
5	健康診断	32
6	出願手続	32
7	合格者発表	34
8	入学手続	34
9	留意事項	34

受験者の宿泊..... 裏表紙

注① 一般選抜(A日程，前期日程，後期日程)については，「平成5年度金沢大学学生募集要項」に記載してある。
② 学生生活と大学案内については，「平成5年度金沢大学学生募集要項」及び「大学案内」を参照すること。

平成5年度金沢大学入学者選抜試験

1 平成5年度入学者の選抜

本学における入学者の選抜は、次のとおり実施する。

(1) 特別選抜

○推薦入学を行う学部・学科（課程）

教育学部	中学校教員養成課程〔技術〕
教育学部	高等学校教員養成課程（保健体育）
教育学部	スポーツ科学課程
経済学部	経済学科
工学部	土木建設工学科
工学部	機械システム工学科
工学部	電気・情報工学科

○帰国子女特別選抜を行う学部・学科

文学部	行動科学科・史学科・文学科
法学部	法学科
理学部	数学科・物理学科・化学科・生物学科・地学科
医学部	医学科
薬学部	薬学科・製薬化学科

(2) 私費外国人留学生の選抜

(3) 一般選抜

○連続方式（A日程）で個別学力検査等を行う学部

文学部，教育学部，法学部

○分離・分割方式（前期日程・後期日程）で個別学力検査等を行う学部

経済学部，理学部，医学部，薬学部，工学部

2 入学志願票等記入要領

入学志願票・志願コード票・受験票・写真票の「※」印欄を除き、以下の指示に従って該当事項を正確に記入すること。

なお、上部欄外の（推薦入学・帰国子女・私費外国人留学生用）の該当するものを○で囲むこと。

(1) 入学志願票 (注意すべき項目)

志望学部・学科(課程)	○ 教育学部中学校教員養成課程、養護学校教員養成課程（中学部）及び総合科学課程を志願するものは、専攻教科・コース欄に志望の専攻教科・コース名を記入すること
選択受験科目	○ 私費外国人留学生出願者のうち、選択して受験する科目を課している、学部・学科（課程・専攻）の志願者は、選択する科目のコード（数字）を○で囲むこと なお、次表「学部・学科（課程）別選択受験科目一覧」以外の学部・学科（課程）については、必修科目なので、記入しないこと

学部・学科（課程）別選択受験科目一覧

学部・学科(課程)	科目及び科目コード
教育学部 小学校教員養成課程 養護学校教員養成課程（小学部） 言語障害児教育教員養成課程	実技（音楽 12, 美術 13, 体育14）から1科目
中学校教員養成課程〔社会〕 養護学校教員養成課程（中学部）〔社会〕	外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目
中学校教員養成課程〔理科・技術〕 養護学校教員養成課程（中学部）〔理科〕	理科（物理 06, 化学 07, 生物 08, 地学09）から1科目
中学校教員養成課程〔家庭・職業〕 養護学校教員養成課程（中学部）〔職業〕	理科（物理 06, 化学 07, 生物 08, 地学09）から1科目 外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目
中学校教員養成課程〔保健〕	外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目

学部・学科(課程)	科目及び科目コード
教育学部 文化科学コース	外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目
総合科学課程 自然科学コース	数学05 理科（物理 06, 化学 07, 生物 08, 地学09）から1科目 外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目から2教科を選択する
人間科学コース	国語15 数学05 外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目から2教科を選択する
医学部	外国語（英語 10, ドイツ語 11）から1科目

(注) 必ず受験しなければならない科目については、記入する必要がある。

(2) 志願コード票

コード(②)は、次表の該当する数字を記入すること。

学 部 ・ 学 科 (課 程)		コード	学 部 ・ 学 科 (課 程)	コード	
文 学 部	行 動 学 科	111	法 学 部	法 学 科	151
	史 学 科	121			
	文 学 科	131			
教 育 学 部	小 学 校 教 員 養 成 課 程	701	経 済 学 部	経 済 学 科〔Ⅰ群〕	174
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔国 語〕	711		経 済 学 科〔Ⅱ群〕	175
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔社 会〕	721	理 学 部		数 学 科
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔数 学〕	731		物 理 学 科	324
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔理 科〕	741		化 学 科	334
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔英 語〕	751		生 物 学 科	344
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔音 楽〕	761		地 学 科	354
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔美 術〕	771	医 学 部	医 学 科	414
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔技 術〕	781			
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔家 庭〕	791	薬 学 部	薬 学 科	514
	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔保 健〕	801		製 薬 化 学 科	554
部	中 学 校 教 員 養 成 課 程〔職 業〕	811	工 学 部	土 木 建 設 工 学 科	614
	高 等 学 校 教 員 養 成 課 程〔保 健 体 育〕	821		機 械 シ ス テ ム 工 学 科	624
	聾 学 校 教 員 養 成 課 程	831		物 質 化 学 工 学 科	634
	養 護 学 校 教 員 養 成 課 程〔小 学 部〕	841		電 気 ・ 情 報 工 学 科	644
	養 護 学 校 教 員 養 成 課 程〔中 学 部〕〔国 語〕	851		(注) 経済学部推薦入学志願者のコードは、174である。 教育学部及び工学部の推薦入学志願者のコードは、表中の当該学科・課程の数字である。	
	養 護 学 校 教 員 養 成 課 程〔中 学 部〕〔社 会〕	861			
	養 護 学 校 教 員 養 成 課 程〔中 学 部〕〔理 科〕	871			
	養 護 学 校 教 員 養 成 課 程〔中 学 部〕〔音 楽〕	881			
	養 護 学 校 教 員 養 成 課 程〔中 学 部〕〔職 業〕	891			
	言 語 障 害 児 教 育 教 員 養 成 課 程	951			
	ス ポ ー ツ 科 学 課 程	961			
総 合 科 学 課 程〔文 化 科 学 コ ー ス〕	971				
総 合 科 学 課 程〔自 然 科 学 コ ー ス〕	981				
総 合 科 学 課 程〔人 間 科 学 コ ー ス〕	991				

③成績請求票	推薦入学出願者(教育学部・高等学校教員養成課程、教育学部・スポーツ科学課程、工学部・機械システム工学科)だけが該当し、「平成5センター試験成績請求票(国公立推薦入学用)」を貼付すること。 なお、再交付を受けた場合は、再交付された成績請求票のみ有効である。	
④生年月日	数字が1ケタの場合は、あたみに0を記入すること	例 昭和49年5月7日 4 9 0 5 0 7
⑤性別	男 女	1 2
⑥資格取得年	高等学校卒業見込み又は卒業の元号年を記入する	昭和63年 S 6 3 平成5年 H 0 5
⑦選択受験科目	入学志願票の「選択受験科目」欄で○印を付したコード(数字)を記入すること 1科目の場合はA欄に(B欄は空欄) 2科目の場合はA、Bの両欄に記入する (注) 学部・学科(課程)別選択受験科目一覧(2～3ページ)の該当者のみ記入すること	1科目 A B 1 0 2科目 A B 0 5 1 0

(3) 受験票・写真票

志望学部・学科欄と氏名欄を記入し、写真(4cm×3cm)をそれぞれ1枚指定した箇所に貼付すること。

(4) 検定料納付及び領収証書用紙

太線内に学部・学科及び氏名だけを記入すること。

学部・学科(課程)欄	氏名欄	備考欄
推薦入学用紙(国公立)	推薦入学用紙(国公立)	推薦入学用紙(国公立)
推薦入学用紙(私立)	推薦入学用紙(私立)	推薦入学用紙(私立)
推薦入学用紙(外国)	推薦入学用紙(外国)	推薦入学用紙(外国)
推薦入学用紙(その他)	推薦入学用紙(その他)	推薦入学用紙(その他)

3 募集要項（特別選抜，私費外国人留学生）の請求方法について

(1) 請求要領

区 分	請 求 先	請 求 方 法
特 別 選 抜 (推 薦 入 学)	受験を希望する 学部窓口 学部の住所等は (2)学部窓口を参照 すること。	高等学校長からの請求により交付する。 郵送を希望する場合は，高等学校の郵便番 号，高等学校名，所在地を明記し360円分の郵 便切手をはり付けた返信用封筒（角型3号， 約28cm×約22cm）を同封のうえ封筒の表に「推 薦入学募集要項請求」と朱書し，請求するこ と。
特 別 選 抜 (帰 国 子 女)	同 上	受験を希望する者からの請求により交付す る。 郵送を希望する場合は，郵便番号，住所， 氏名を明記し360円分の郵便切手をはり付け た返信用封筒（角型3号，約28cm×約22cm） を同封のうえ封筒の表に「帰国子女募集要項 請求」と朱書し，請求すること。 なお，外国から請求する場合は，航空便書 状350グラム料金相当の国際返信切手券を同 封して「帰国子女募集要項請求」と朱書し， 請求すること。
私費外国人留学生 の 選 抜	同 上	受験を希望する者からの請求により交付す る。 郵送を希望する場合は，郵便番号，住所， 氏名を明記し360円分の郵便切手をはり付け た返信用封筒（角型3号，約28cm×約22cm） を同封のうえ，封筒の表に「私費外国人留学 生募集要項請求」と朱書し，請求すること。

(2) 学部窓口（問い合わせ先）

なお，電話での問い合わせは，平日9時から17時まで（月曜日から金曜日）に行うこと。

区 分	学 部 窓 口 (問い合わせ先)	該当学部等の住所・電話
特別選抜・私費外 国人留学生の選抜 について (募集要項請求)	文 学 部 ・ 学 生 係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5455
	教 育 学 部 ・ 教 務 係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5601
	法 学 部 ・ 学 生 係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5456

区 分	学 部 窓 口 (問い合わせ先)	該当学部等の住所・電話
特別選抜・私費外 国人留学生の選抜 について (募集要項請求)	経 済 学 部 ・ 学 生 係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5457
	理 学 部 ・ 学 生 係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5630
	医 学 部 ・ 教 務 係	〒920 金沢市宝町13番1号 電話 0762-62-8151（内線 2216）
	薬 学 部 ・ 学 生 係	〒920 金沢市宝町13番1号 電話 0762-62-8151（内線 4432）
	工 学 部 ・ 学 生 係	〒920 金沢市小立野2丁目40番20号 電話 0762-61-2101（内線 211）

1 出願要件

実施学部・学科等		出 願 要 件
教 育 学 部	中学校教員養成課程〔技術〕	1 平成5年3月高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者で、かつ、高等学校における学習成績概評がA段階以上に該当し、中学校の技術科教育に熱意を有し、高等学校長が責任をもって推薦できる者とする。 2 推薦は、1校に1名とする。
	高等学校教員養成課程（保健体育）	1 平成5年3月高等学校を卒業見込みの者で、大学入試センター試験の5教科6科目を受験し、高等学校における学習成績概評がA段階以上に該当し、体育・スポーツの分野で特に優れた能力を持つ者で、かつ、人物に優れ健康で中学校又は高等学校教育に熱意があり、高等学校長が責任を持って推薦できる者とする。 2 推薦は、1校に1名とする。
	スポーツ科学課程	1 平成5年3月高等学校を卒業見込みの者で、大学入試センター試験の5教科6科目を受験している者。 2 高等学校長が、次のいずれかに該当すると認め、人物、健康等に責任を持って推薦できる者。 (1) 高等学校における学習成績概評がB段階以上に該当し、体育・スポーツの分野で特に優れた成績をおさめた者。 (2) 高等学校における学習成績概評がA段階以上に該当し、学力に優れ、かつ体育・スポーツの分野に格別の興味と関心を持ち、校内・校外のスポーツ活動に熱心に携わっていた者。 3 社会における体育・スポーツの充実・発展に貢献する熱意を有する者。 4 推薦は1校に2名以内とする。
経済学部	経済学科	1 平成5年3月高等学校の商業に関する学科を卒業見込みの者で、かつ、高等学校における学習成績概評がA段階以上に該当する者で、高等学校長が責任を持って推薦できる者とする。特別活動又は校外での活動において優れた能力を有する者が望ましい。 2 推薦は、1校に1名とする。
工学部	土木建設工学科	1 平成5年3月高等学校を卒業見込みの者。 2 人物及び学業成績が優秀で、心身共に健康で、本学科における勉学に熱意を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者。 3 推薦は、1校に1名とする。

実施学部・学科等		出 願 要 件
工 学 部	機械システム工学科	1 平成5年3月高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者で、大学入試センター試験において数学（数Ⅰと数Ⅱ又は工業数理）と外国語（英語）を受験している者。 2 高等学校における学習成績概評がA段階以上に該当し、人物及び学力において優れ、かつ、健康で、本学科における勉学意欲が旺盛であり、高等学校長が責任をもって推薦できる者。 3 推薦は、1校に1名とする。
	電気・情報工学科	1 平成5年3月高等学校を卒業見込みの者 2 人物及び学業成績が優秀（理科系の特定科目に極めて優れている場合も含む。）で、心身共に健康で、本学科における勉学に熱意を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者。 3 推薦は、1校に1名とする。

（注）国公立大学の推薦入学へ出願することのできるの、1つの大学・学部である。

2 出願期間

実施学部・学科等		出 願 期 間
教 育 学 部	中学校教員養成課程〔技術〕	平成4年11月24日(火)～平成4年11月30日(月)
	高等学校教員養成課程（保健体育）	平成4年12月14日(月)～平成4年12月18日(金)
	スポーツ科学課程	
経済学部	経済学科	平成4年11月24日(火)～平成4年11月30日(月)
工 学 部	土木建設工学科	
	機械システム工学科	
	電気・情報工学科	

3 募集人員，実施教科，科目等

入学志願者に解答させる 教科・科目名等 学部（学科，課程，専攻等）名		募集人員	大学入試センタ ー試験で入学志 願者に解答させ る教科・科目名	個別学力検査 の教科・科目	小論文 小課題	面接	その他
教育学部	中学校教員養成課程〔技術〕	2名	課さない		課す		◎ 大学入試セン ター試験の理科 を1科目選択受 験しなければならない教育学部 高等学校教員養成課程（保健体育）及びスポーツ科学課程において、複数の科目を受験した受験者の成績は、最高得点のものを本人の成績とする。
	高等学校教員養成課程（保健体育）	4名	国社（倫、日、世、地理、現社から1） 数（「数Ⅰ」と「数Ⅱ、簿、工から1」） 理（物、化、生、地学、理Ⅰから1） 外（英、独、仏から1）	課さない	小論文のみ課す	課す	
	スポーツ科学課程	6名			小論文のみ課す		
経済学部	経済学科	10名	課さない	課さない	小論文のみ課す	課す	
工学部	土木建設工学科	10名	課さない		小論文のみ課す		
	機械システム工学科	3名	数（「数Ⅰ」と「数Ⅱ、工から1」） 外（英）	課さない	課さない	課す	
	電気・情報工学科	10名	課さない		小論文のみ課す		

（注）大学入試センター試験科目については、出願に際し特に次の事項に注意すること。
1 志願する学部・学科（課程）が課す教科・科目が、実際受験した教科・科目と一致すること。
2 社、理のうち「現社」及び「理Ⅰ」を選択解答することができる者は、高等学校の普通科、理数科の卒業（見込み）者以外の者に限る。
3 数のうち「簿」「工」を選択解答することができる者は、高等学校において、「簿記会計Ⅰ」・「簿記会計Ⅱ」又は「工業数理」を履修した者及び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限る。

4 試験期日・試験時間

実施学部・学科等		試験期日・試験時間
教育学部	中学校教員養成課程〔技術〕	平成4年12月10日(木) 小論文—9：00～10：20 小課題—10：40～12：10 面接—13：00～
	高等学校教員養成課程（保健体育）	平成5年2月5日(金) 小論文—10：00～11：20 面接—13：00～
	スポーツ科学課程	
経済学部	経済学科	平成4年12月10日(木) 小論文Ⅰ—10：30～12：30 小論文Ⅱ—13：30～15：00 平成4年12月11日(金) 面接—9：00～
工学部	土木建設工学科	平成4年12月10日(木) 小論文—10：00～11：30 面接—13：00～
	機械システム工学科	平成5年2月5日(金) 面接—13：00～
	電気・情報工学科	平成4年12月10日(木) 小論文—10：00～11：30 面接—13：00～

5 選抜方法

実施学部・学科等		選抜方法
教育学部	中学校教員養成課程〔技術〕	1 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2 選考は、小論文*1、小課題*2、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。 *1 小論文—英文の資料を与え、それに関して出題された論題について、800字程度で論述させる。辞書は貸与する。 *2 小課題—出題された工業に関する科目の課題から1つを選び、図面、文章等で解答させる。
	高等学校教員養成課程（保健体育）	選考は、大学入試センター試験、小論文、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。
	スポーツ科学課程	小論文—体育、スポーツに関することを論述させる。

実施学部・学科等		選 抜 方 法
経済学部	経済学科	1 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2 選考は、小論文（現代の文化・社会・経済に関する「小論文Ⅰ」（英文の資料を与える。英和辞典を貸与する。）及び「小論文Ⅱ」とし、いずれも出題された論題について800字程度で論述させる。）、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。
	土木建設工学科	1 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2 選考は、小論文、面接、調査書、推薦書、自己申告書（志望理由及び自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの。）及び健康診断の結果を総合して行う。 小論文—科学・技術・文明・人間生活等について論述させる。
	機械システム工学科	選考は、大学入試センター試験、面接、調査書、推薦書、志望理由書及び健康診断の結果を総合して行う。
工学部	電気・情報工学科	1 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2 選考は、小論文、面接、調査書、推薦書、自己申告書（志望理由及び自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの。）及び健康診断の結果を総合して行う。 小論文—科学技術に関することを論述させる。

6 健康診断

調査書による審査の結果、特に必要があると認めた者については、試験終了後、本学で精密検査を行う。

7 出願手続

(1) 出願用用紙等の交付

募集要項及び推薦入学出願のための用紙は、高等学校長からの請求により交付する。（6ページの請求方法を参照すること。）

(2) 出願方法

提出書類は、高等学校長が取りまとめ、出願期間内に志望学部学生（教務）係へ提出すること。

郵送の場合は、本募集要項に添付の封筒を使用し、封筒の表の「推薦入学」を赤○で囲むこと。

出 願 先	該当学部出願先の住所・電話番号
教育学部・教務係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5601
経済学部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5457
工学部・学生係	〒920 金沢市小立野2丁目40番20号 電話 0762-61-2101（内線211）

(3) 提出書類

募集要項に添付してある「推薦入学・帰国子女・私費外国人留学生」用紙を使用し、本学所定の封筒に次の書類を一括して入れ提出すること。

出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更及び検定料の払い戻しはしない。

① 入学志願票・志願コード票・受験票・写真票

志願コード票には、平成5センター試験成績請求票「国公立推薦入学用を貼付すること。

ただし、大学入試センター試験を免除する学部・学科（課程）は除く。

② 検定料—14,000円（郵便為替、普通為替）

③ 検定料納付及び領収証書用紙

④ 調査書

⑤ 返送用封筒—受験票等送付用で、所定の封筒に、自己の住所、氏名、郵便番号を明記し、定形速達料金の切手（272円）をはり付けたもの

⑥ 「推薦書」（所定の用紙で高等学校長が作成したもの）

⑦ 「志望理由書」（所定の用紙で作成したもの）

（教育学部中学校教員養成課程〔技術〕のみ）

⑧ 「志望理由書」（所定の用紙で作成したもの）

（工学部機械システム工学科のみ）

⑨ 「体育運動に関する調査書」（所定の用紙で高等学校長が作成したもの）

（教育学部高等学校教員養成課程（保健体育）及びスポーツ科学課程のみ）

⑩ 「自己申告書」（所定の用紙で作成したもの）

（工学部土木建設工学科及び電気・情報工学科のみ）

8 合格者発表

学部・学科（課程）		発 表 日 時	発 表 場 所	備 考
教 育 学 部	中学校教員養成 課程〔技術〕	平成 4 年12月18日(金) 午後 4 時（予定）	教育学部掲示場 金沢市角間町	合格者には、合格通知書等を送付する。 高等学校長には、別途選考の結果を通知する。
	高等学校教員養成課程 （保健体育）	平成 5 年 2 月 9 日(火) 午後 4 時（予定）		
	スポーツ科学課程			
経済学部	経済学科	平成 4 年12月18日(金) 午後 4 時（予定）	経済学部掲示場 金沢市角間町	
工 学 部	土木建設工学科	平成 4 年12月18日(金) 午後 4 時（予定）	工学部掲示場 金沢市小立野 2 丁目40番20号	
	機械システム工学科	平成 5 年 2 月 9 日(火) 午後 4 時（予定）		
	電気・情報工学科	平成 4 年12月18日(金) 午後 4 時（予定）		

9 入学手続

- (1) 入学手続期間（納入期間）
平成5年2月12日(金)及び2月15日(月) いずれも、午前9時から午後5時まで
 - (2) 提出書類 本学受験票等
 - (3) 授業料等納付金
 - ① 入 学 料 230,000円（郵便為替）
 - ② 授 業 料 前期分 205,800円（郵便為替）
（年 額） 411,600円（郵便為替）
- （注）1 授業料の納入については、希望により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入できる。
- 2 授業料（前期分）を上記納入期間に納入しないときは、平成5年4月1日から平成5年4月30日までに納入すること。
- 3 入学手続き終了者が3月31日までに入学を辞退した場合には、納入した者の申し出により当該授業料相当額を返還する。ただし、入学科は返還しない。
- (4) 入学手続場所 本学 学生部入試課入学試験係
（金沢市丸の内1番1号）
- (5) 留意事項
 - ① 本学の推薦入学合格者は、他の国公立大学・学部 of 個別学力検査等を受験しても入学許可は得られない。（本学学長の推薦入学辞退許可を得た場合を除く。）
 - ② 入学手続き後は、一切の変更を認めない。
入学を辞退する場合は、高等学校長と連署で2月15日までに推薦入学辞退願（所定の用紙）により願い出て、学長の推薦入学辞退許可を得なければならない。
 - ③ 入学時に必要な経費並びに入学料免除制度及び授業料免除制度については、学生募集要項（一般選抜）「学生生活」の項（54ページ以下）を参照すること。

10 第2志望について

推薦入学では、第2志望を認めない。

11 推薦入学に合格しなかった場合の取り扱い

- (1) 推薦入学に合格しなかった場合に一般選抜の受験を希望する者は、A日程、前期日程の大学・学部から1つ、B日程、後期日程の大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願することができる。
出願に当たっては、各大学・学部等により大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等が異なる場合があるので特に注意すること。
- (2) 本学に出願する場合は、次のとおり
 - ① 出願期間
平成5年1月25日(月)～2月2日(火)
受付は、土曜日及び日曜日を除き、午前9時から午後5時までとする。
持参する場合も、郵送する場合も、平成5年2月2日(火)午後5時までに必着すること。

ただし、締切日を過ぎて郵送で提出された願書のうち、平成5年1月31日(日)までの発信局日付印のある書留速達便にかぎり受理する。

② 提出書類

「平成5年度金沢大学学生募集要項」の22ページを参照すること。

なお、調査書は提出する必要はなく、推薦入学試験受験の際使用した受験票（写）を添付すること。

特別選抜(帰国子女)

1 出願要件

日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。

- (1) 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め2年以上継続して在学し、平成3年4月1日から平成5年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者。
- (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において2年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第3学年に編入学した者で平成5年3月31日までに卒業見込みのもの。
- (3) 外国において、¹スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成3年4月1日から平成5年3月31日までに授与された者及び授与見込みの者で平成5年3月31日までに18歳に達するもの。

2 出願期間・試験期日

学部・学科		出 願 期 間	試 験 期 日
文学部	行動科学科 史学科 文学科	平成4年11月16日(月) } 平成4年11月25日(火)	平成4年12月10日(木) 小論文 9：30～11：30 面接 13：00～
	法学科		平成4年12月10日(木) 小論文 9：10～10：40 面接 10：50～
理学部	数学科	平成5年1月25日(月) } 平成5年2月2日(火)	平成5年2月25日(木) 数 学 14：40～16：40 平成5年2月26日(金) 面接 9：30～
	物理学科		平成5年2月26日(金) 小論文 9：30～12：00 面接 13：30～
	化学科		
	生物学科 地学科		

学部・学科		出 願 期 間	試 験 期 日
医学部	医学科	平成5年1月25日(月) } 平成5年2月2日(火)	平成5年2月25日(木) 外国語 9：20～10：40 理 科 11：30～13：30 数 学 14：40～16：40
			平成5年2月25日(木) 外国語 9：20～10：40 理 科 11：30～13：30
	薬学科 製薬化学科		

3 募集人員，実施教科，科目等

学部・学科名		入学志願者に解答させる 教科・科目名等	募集人員	大学入試センタ ー試験で入学志 願者に解答させ る教科・科目名	個別学力検査 の教科・科目	小論文	面接	その他
文学部	行動科学科 史文学科 文文学科	科学学 科学科	全学科で 3名以内	課さない	課さない	課す	課す	
法学部	法	学	3名以内	課さない	課さない	課す	課す	
理学部	数	学	全学科で 5名以内	課さない	数学(数学Ⅰ， 代数・幾何， 基礎解析， 微分・積分， 確率・統計)	課さない	課す	
	物化生地	理物理学 物物理学			課さない	課す		
医学部	医	学	2名以内	課さない	数学(数学Ⅰ， 代数・幾何， 基礎解析， 微分・積分， 確率・統計) 理科(物理， 化学) 外国語(英語 「英語Ⅱ， 英語ⅡB， 英語ⅡC」， 独から1)	課さない	課さない	
薬学部	薬製	薬化学 薬学	全学科で 2名以内	課さない	理科(物理， 化学) 外国語(英語 「英語Ⅱ， 英語ⅡB， 英語ⅡC」)	課さない	課さない	

(注)

- ◎ 各教科とも受験科目数が複数であっても同一試験時間内に解答させる。
- ◎ 英語Ⅱ，英語ⅡB，英語ⅡCの3科目は合わせて出題する。

4 選抜方法

学部・学科	選抜方法
文学部 行動科学科 史文学科 文文学科	1 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2 選考は，小論文，面接の結果及び成績証明書(調査書)，健康診断書等提出された書類により総合して行う。
法学部 法学科	1 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2 選考は次のとおり行う。 小論文及び面接の試験を行い，成績証明書(調査書)，健康診断書等提出された書類も総合して選考する。 小論文—社会，文明，人間関係等について日本語で論述させる。
理学部 数学科 物理学科 化学科 生物学科 地学科	1 大学入試センター試験を免除する。 2 選考は，次の検査の結果及び成績証明書(調査書)，健康診断書等提出された書類により総合して行う。 個別学力検査(一般の入学志願者の前期日程のうち数学のみ)，面接
	小論文，面接
医学部 医学科	1 大学入試センター試験を免除する。 2 個別学力検査(前期日程)，成績証明書(調査書)，健康診断書等提出された書類により総合して行う。
薬学部 薬学 薬化学科	

5 健康診断

調査書又は健康診断書による審査の結果，特に必要があると認めた者については，試験終了後，本学で精密検査を行う。

6 出願手続

- 出願用紙等の交付
募集要項及び帰国子女出願のための用紙は，受験を希望する者から請求により交付する。
(6ページの請求方法を参照すること。)
- 提出書類は，志望学部学生(教務)係へ提出すること。
郵送の場合は，本募集要項に添付の封筒を使用し，封筒の表の「帰国子女」を赤○で囲むこと。

出 願 先	該当学部出願先の住所・電話番号
文学部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5455
法学部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5456
理学部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5630
医学部・教務係	〒920 金沢市宝町13番1号 電話 0762-62-8151 (内線2216)
薬学部・学生係	〒920 金沢市宝町13番1号 電話 0762-62-8151 (内線4432)

(3) 提出書類

- ① 入学志願票・志願コード票・受験票・写真票
(平成5センター試験成績請求票を除く。)
- ② 検定料 14,000円
- ③ 検定料納付及び領収証書用紙
- ④ 調査書又は最終出身学校の卒業証明書(又は見込み証明書学業成績証明書(日本語又は英語で作成されたものとし、これらの言語以外の場合は訳文を添付すること。))
出願要件(3)該当者は、国際バカロレア資格証書(写)及び成績証明書
- ⑤ 健康診断書(調査書提出者を除く。)
- ⑥ 身上調書(本学所定の用紙を使用)
- ⑦ 保護者の勤務先命令権者等による海外勤務等の事情に関する証明書
- ⑧ 返送用封筒

(4) 受験票の送付

学 部 ・ 学 科	受験票発送期日(予定)
文学部 行動科学科 史学科 文学科	平成4年11月30日(月)(予定)
法学部 法学科	
理学部 数学科 物理学科 化学科 生物学科 地学科	平成5年2月8日(月)(予定)
医学部 医学科	
薬学部 薬学科 製薬化学科	

7 合格者発表

学 部	発 表 日 時	発 表 場 所	備 考
文学部	平成4年12月18日(金) 午後4時(予定)	文学部掲示場 金沢市角間町	合格者には、合格通知書等を送付する。
法学部		法学部掲示場 金沢市角間町	
理学部	平成5年3月10日(水) 午前10時(予定)	理学部掲示場 金沢市角間町	
医学部		医学部掲示場 金沢市宝町13番1号	
薬学部		薬学部掲示場 金沢市宝町13番1号	

8 入学手続

(1) 入学手続期間(納入期間)

平成5年3月26日(金)～3月27日(土) いずれも、午前9時から午後5時まで

(2) 提 出 書 類 本学受験票等

(3) 授業料等納付金

- ① 入 学 料 230,000円 郵便為替
- ② 授 業 料 前期分 205,800円 郵便為替
(年 額) 411,600円 郵便為替

(注) 1 授業料の納入については、希望により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入できる。

2 授業料(前期分)を上記納入期間に納入しないときは、平成5年4月1日から平成5年4月30日までに納入すること。

3 入学手続き終了者が3月31日までに入学を辞退した場合には、納入した者の申し出により当該授業料相当額を返還する。ただし、入学料は返還しない。

(4) 入学手続場所 本学 学生会館(金沢市丸の内1番1号)

(5) 留意事項

- ① 入学手続き後は、一切の変更を認めない。
- ② 入学手続期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱う。
- ③ 入学時に必要な経費並びに入学料免除制度及び授業料免除制度については、「学生募集要項(一般選抜)学生生活」の項(54ページ以下)を参照すること。

私費外国人留学生

1 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次の各号に該当し、かつ、財団法人日本国際教育協会が実施する平成4年度日本語能力試験（1級）及び平成5年度私費外国人留学生統一試験を受験した者（大学入試センター試験は免除する）。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者若しくはこれに準ずる者で文部大臣の指定したもの、又は国際バカロレア資格を有する者で平成5年3月31日までに18歳に達するもの
- ② 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者

2 募集人員

各学部とも若干名

3 入学者選抜方法

平成4年度日本語能力試験（1級）及び平成5年度私費外国人留学生統一試験の成績、学力検査等の成績、書類審査及び健康診断の結果を総合して日本人とは異なる基準により、選考する。

4 個別学力検査等の科目及び試験期日・試験時間割

① 個別学力検査等の科目は、次のとおりである。

入学志願者に解答させる 教科・科目名等 学部（学科、課程、専攻等）名		平成4年度 日本語能力 試験（1級）	平成5年度 私費外国人 留学生統一 試験	大学入試セン ター試験で入 学志願者に解 答させる科目 ・科目名	個別学力検査 の教科・科目	小論文	面接	その他
文学部	全学	課す	課す （文科系）	課さない	課さない	課す	課す	
教育学部	小学校教員養成課程 養護学校教員養成課程 養護学校教員養成課程（小学部） 言語障害児教育教員養成課程				国語（国語Ⅰ、国語Ⅱ） 数学（数学Ⅰ、代 数・幾何、基礎 解析） 実技（音楽Ⅰ、美 術Ⅰ、体育から 1）			
	中学校教員養成課程〔家庭〕	課す	課す（文科系 又は理科系）	課さない	理科（物理、化 学、生物、地学 から1） 外国語（英語「英 語Ⅱ、英語Ⅱ B、英語Ⅱ C」、ドイツ語 から1）			
	高等学校教員養成課程（保健体育） スポーツ科学課程				実技（体育）			
	総合科学課程（人間科学コース）				国語（国語Ⅰ、国語Ⅱ） 数学（数学Ⅰ、代 数・幾何、基礎 解析） 外国語（英語「英 語Ⅱ、英語Ⅱ B、英語Ⅱ C」、ドイツ語 から1） の3教科から2 教科を選択			◎ 各教科 とも受験が できる数 でも試験 に時間内に 解答させる。
	中学校教員養成課程〔社会〕 養護学校教員養成課程 （中学部）〔社会〕 総合科学課程（文化科学コース）				国語（国語Ⅰ、国語Ⅱ） 外国語（英語「英 語Ⅱ、英語Ⅱ B、英語Ⅱ C」、ドイツ語 から1）	課さない	課す	◎ 英語Ⅱ、英語ⅡB、英語ⅡCの3科目は 合わせて出 題する。 ドイツ語 の出題 範囲は、 英語に準 ずる。
	中学校教員養成課程〔英語〕	課す	課す （文科系）	課さない	国語（国語Ⅰ、国語Ⅱ） 外国語（英語「英 語Ⅱ、英語Ⅱ B、英語Ⅱ C」）			
	中学校教員養成課程〔音楽〕 養護学校教員養成課程 （中学部）〔音楽〕				実技（音楽「音楽 Ⅰ、音楽Ⅱ」）			
	中学校教員養成課程〔美術〕				実技（美術「美術 Ⅰ、美術Ⅱ」）			
	中学校教員養成課程〔数学〕				数学（数学Ⅰ、代 数・幾何、基礎 解析、微分・積 分、確率・統 計）			
	中学校教員養成課程 〔理科・技術〕 養護学校教員養成課程 （中学部）〔理科〕	課す	課す （理科系）	課さない	数学（数学Ⅰ、代 数・幾何、基礎 解析、微分・積 分、確率・統 計） 理科（物理、化 学、生物、地学 から1）			

入学志願者に解答させる 教科・科目名等 学部（学科、課程、専攻等）名		平成4年度 日本語能力 試験(1級)	平成5年度 私費外国人 留學試験	大学入試セン ター試験で入 学志願者に解 答させる教科 ・科目名	個別学力検査 の教科・科目	小論文	面接	その他
教育学部	中学校教員養成課程〔保健〕				理科(生物) 外国語(英語「英 語Ⅱ, 英語Ⅱ B, 英語Ⅱ C」, ドイツ語 から1)			
	中学校教員養成課程〔職業〕 養護学校教員養成課程 (中学部)〔職業〕	課す	課す (理科系)	課さない	理科(物理, 化学, 生物, 地学 から1) 外国語(英語「英 語Ⅱ, 英語Ⅱ B, 英語Ⅱ C」, ドイツ語 から1)	課さない	課す	
	総合科学課程(自然科学コース)				数学(数学Ⅰ, 代 数・幾何, 基礎 解析) 理科(物理, 化学, 生物, 地学 から1) 外国語(英語「英 語Ⅱ, 英語Ⅱ B, 英語Ⅱ C」, ドイツ語 から1) の3教科から2 教科を選択			
	中学校教員養成課程〔国語〕 養護学校教員養成課程 (中学部)〔国語〕	課す	課す (文科系)	課さない	課さない	課す	課す	
	法学部 法 学 科	課す	課す (文科系)	課さない	課さない	課す	課す	
経済学部	経 済 学 科	課す	課す (文科系)	課さない	課さない	課す	課す	
	理 学 部				数学(数学Ⅰ, 代 数・幾何, 基礎 解析, 微分・積 分, 確率・統 計) 理科(物理, 化学) 外国語(英語「英 語Ⅱ, 英語Ⅱ B, 英語Ⅱ C」, ドイツ語 から1)	課さない	課す	
医学部	物 理 学 科	課す	課す (理科系)	課さない	課さない	課す	課す	
	医 学 科	課す	課す (理科系)	課さない	課さない	課す	課す	
薬学部	全 学 科	課す	課す (理科系)	課さない	課さない	課さない	課す	
	工学部 全 学 科	課す	課す (理科系)	課さない	課さない	課さない	課す	

◎ 各教科とも受験科目数であっても同一試験内に解答させる。

◎ 英語Ⅱ, 英語ⅡB, 英語ⅡCの3科目は合わせてドイツ語の出題範囲は、英語に準ずる。

② 個別学力検査等の試験期日・試験時間は、次のとおりである。

月日(曜)		2月25日(木)			2月26日(金)
学部・学科(課程)					
教育学部	小学校教員養成課程 養護学校教員養成課程 養護学校教員養成課程(小学部) 言語障害児教育教員養成課程	実 技 音楽 9:30~10:30 美術 9:30~10:30 体育 9:30~10:30	国 語 11:30~ 12:50	数 学 14:40~ 16:10	小論文 面接
	中学校教員養成課程 (社会・数学・理科・英語・ 音楽・美術・技術・家庭・ 保健・職業)	外国語 9:20~ 10:40 (社会・家庭 保健・職業)	国 語 11:30~ 12:50 (社会・英語) 理 科 11:30~ 12:30 (理科・技術・家庭 保健・職業)	数 学 14:40~ 16:40 (数学・理科 技術)	面接
	中学校教員養成課程〔国語〕 養護学校教員養成課程 (中学部)〔国語〕	実 技 音 楽〔音 楽〕 9:30~ 美 術〔美 術〕 { 9:20~12:20 13:20~16:20 }			小論文 面接
	養護学校教員養成課程(中学部) 〔社会・理科・音楽・職業〕	外国語 9:20~ 10:40 (社会・職業)	理 科 11:30~ 12:30 (理科・職業)	数 学 14:40~ 16:40 (理科)	
	高等学校教員養成課程(保健体育) スポーツ科学課程	実 技 体 育 9:30~			面接
総合科学課程	文化科学コース	外国語 9:20~ 10:40	国 語 11:30~ 12:50		
	自然科学コース	外国語 9:20~ (選択) 10:40	理 科 11:30~ (選択) 12:30	数 学 14:40~ (選択) 16:10	
	人間科学コース	外国語 9:20~ (選択) 10:40	国 語 11:30~ (選択) 12:50	数 学 14:40~ (選択) 16:10	
法学部					小論文 面接
経済学部					小論文 面接
理学部	数 学 科			数 学 14:40~ 16:40	面接
	物理学科・化学科 生物学科・地学科				小論文 面接
医学部		外国語 9:20~ 10:40	理 科 11:30~ 13:30	数 学 14:40~ 16:40	面接
薬学部		外国語 9:20~ 10:40	理 科 11:30~ 13:30		面接
工学部					面接

(注) ① 教育学部の〔 〕内は専攻教科を示す。

② 小論文及び面接の試験時間及び試験場所については、出願書類受理後に通知する。

5 健康診断

出願書類として提出された健康診断書によって審査し、精密検査が必要と認められる者については、試験当日その旨を通知した上で検査を行う。

6 出願手続

- ① 出願用紙等の交付
募集要項及び私費外国人留学生出願のための用紙等は、受験を希望する者からの請求により交付する。(6ページの請求方法を参照すること。)
- ② この入学者選抜に出願する者は、出願用封筒の表の「私費外国人留学生」を赤○でかこみ、出願期間内に提出すること。
- ③ 出願期間 平成5年1月25日(月)～平成5年2月2日(火)
受付は、土曜日及び日曜日を除き、午前9時から午後5時までとする。
持参する場合も、郵送する場合も、平成5年2月2日(火)午後5時までに必着すること。ただし、締切日を過ぎて郵送で提出された願書のうち、平成5年1月31日(日)までの発信局日付印のある書留速達便にかぎり受理する。
- ④ 出願に必要な提出書類
○入学志願票、○志願コード票、○受験票、○写真票、○健康診断書
(志願コード票の平成5センター試験成績請求票を除く。)
○検定料納付及び領収証書用紙、○返送用封筒
(以上の用紙は本要項に添付されている。)
○検定料 14,000円
○外国人登録済証明書(在留資格が明示されたもの)
○履歴書(日本語で記載すること)
○最終課程の修了証明書、検定合格証明書又は国際バカロレア資格証書(写)並びそれらの成績証明書
○日本語能力試験及び私費外国人留学生統一試験の成績通知書(写)
○日本在住者の身元保証書
教育学部の志願者については、上記のほか次の書類も提出すること。
○教育学部写真票(小学校教員養成課程、聾学校教員養成課程、養護学校教員養成課程(小学部)、言語障害児教育教員養成課程の志願者)
○選択系列・曲目届(中学校教員養成課程〔音楽〕及び養護学校教員養成課程(中学部)〔音楽〕の志願者)
○選択種目届(高等学校教員養成課程(保健体育)及びスポーツ科学課程の志願者)

学部	学科	出願	試験	入学
文学部	文学部・学生係	〒920-11 金沢市角間町	2月5日	2月10日
教育学部	教育学部・教務係	〒920 金沢市宝町13番1号	2月5日	2月10日
法学部	法学部・学生係	〒920 金沢市小立野2丁目40番20号	2月5日	2月10日
経済学部	経済学部・学生係		2月5日	2月10日
理学部	理学部・学生係		2月5日	2月10日
医学部	医学部・教務係		2月5日	2月10日
薬学部	薬学部・学生係		2月5日	2月10日
工学部	工学部・学生係		2月5日	2月10日

⑤ 出願先

志願学部	出願書類提出先	住 所
文学部	文学部・学生係	〒920-11 金沢市角間町
教育学部	教育学部・教務係	
法学部	法学部・学生係	
経済学部	経済学部・学生係	
理学部	理学部・学生係	〒920 金沢市宝町13番1号
医学部	医学部・教務係	
薬学部	薬学部・学生係	〒920 金沢市小立野2丁目40番20号
工学部	工学部・学生係	

7 合格者発表

平成5年3月10日（水）午前10時（予定）に本学教養部（金沢市丸の内1番1号）前掲示場で行う。

合格者には、同時に合格通知書等を送付する。

8 入学手続

① 入学手続期間（納入期間）

平成5年3月26日（金）～3月27日（土） いずれも、午前9時から午後5時まで

② 提出書類 本学受験票等

③ 授業料等納付金

入 学 料 230,000円 郵便為替

授 業 料 前期分 205,800円 郵便為替

（年 額） 411,600円 郵便為替

（注）○ 授業料の納入については、希望により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入できる。

○ 授業料（前期分）を上記納入期間に納入しないときは、平成5年4月1日から平成5年4月30日までに納入すること。

○ 入学手続き終了者が3月31日までに入学を辞退した場合には、納入した者の申し出により当該授業料相当額を返還する。ただし、入学金は返還しない。

④ 入学手続場所 本学 学生会館（金沢市丸の内1番1号）

9 留意事項

① 入学手続き後は、一切の変更を認めない。

② 合格者が入学手続期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱う。

③ 入学時に必要な経費並びに入学金免除制度及び授業料免除制度については、「学生募集要項（一般選抜）学生生活」の項（54ページ以下）を参照すること。

受験者の宿泊

大学では、宿泊の斡旋をしないので、必要とする受験者において確保すること。

なお、金沢市旅館協同組合が下記のとおり斡旋を行っていますので、申込用紙等は早めに取り寄せてください。

記

1 宿泊料（1泊2食、税別）

	個 室	2 人部屋	3 ～ 5 人部屋
Aタイプ	10,000円	8,500円	7,000円
Bタイプ	8,500円	7,000円	6,000円

2 申込方法

(1) 申込期限

平成5年2月5日（金）

(2) 申込書の請求方法

申込書の希望者は、返信用封筒（切手貼付，住所，氏名記入）を同封の上，請求してください。

なお，申込書の返送時に案内書も同時に送付されます。（電話等による申込は，受付しませんので注意してください。）

3 申込先

金沢市旅館協同組合

〒920 金沢市本多町3丁目10番26号

電話 0762－（21）－1147